

ミステリーローズ

＜日本のバラ文化を象徴する歴史的な薔薇＞

2025年6月14日(土) 13時30分より

講師：白砂伸夫 氏

(倉敷芸術科学大学学長補佐、神戸国際大学名誉教授)



現在、私たちが一般に「バラ」として認識しているものの多くは、明治以降に日本にもたらされた品種であり、代表的なものにハイブリッド・ティーやフロリバンダといった系統が挙げられます。ところが、こうした近代品種とは異なる由来不明のバラが、実は、日本各地で古くから栽培されてきました。それはおそらく、千年ほど前に中国から伝わったバラであり、一般には「コウシンバラ」と呼ばれる系統に属すると考えられています。しかし、調査を進めるうちに、コウシンバラの枠には収まりきらない特徴を持つバラが各地で確認されました。さらに注目すべきは、江戸時代以前の日本絵画の中に描かれたバラの存在です。狩野派や琳派の絵師たち、そして伊藤若冲や円山応挙といった日本美術を代表する画家たちは、いずれも作品の中にバラを描いています。これらの絵に描かれたバラと、各地に残された由来不明の古いバラは深い関わりを持っている可能性があり、私はこれらを総称して「ミステリーローズ」と呼び、その実態の解明に取り組んでいます。ことに歴史の古い京都で、多くのミステリーローズを発見しました。

■ 受賞

日本造園学会賞

世界バラ会議リヨン大会：Award of Garden

Excellence：アカオハープ&ローズガーデン

世界バラ会議コペンハーゲン大会：

Literally Award：「THE ROSE GARDEN」他

■ 著作

「THE ROSE GARDEN」マルモ出版

「ローズガーデンデザイン」淡交社

「イングリッシュローズ」講談社 他

■ ローズガーデンの作品

福山市：ばら公園

横浜市：山下公園ローズガーデン、港の

見える丘公園バラ園、市庁舎ローズガーデン

ハウステンボスローズガーデン(長崎県)

花フェスタ記念公園：世界一のバラ園(岐阜県)

アカオハープ & ローズガーデン(熱海市) 他



- 会場：植物園会館 2階 研修室
- 参加人数：定員 60 名 先着順
- 参加費：一般の方は¥500＜会員無料＞
- 参加費のほか入園料が必要です。
- 4月より新料金 ＜温室を含む入園料一般¥500円・65歳以上¥250＞
- お問い合わせ：京都園芸倶楽部
- 075-701-0595 (木曜・土曜 13~16 時) E-mail : k.engeiclub@gmail.com

